



東日本大震災現地NPO応援基金〔特定助成〕  
**大和証券フェニックスジャパン・プログラム 2020**  
—被災地の生活再建に取り組むNPOの人材育成—

**実施報告書**

(2020年10月～2021年9月)

2021年12月23日

認定特定非営利活動法人日本NPOセンター

## プログラム概要

- 本プログラムは、大和証券株式会社に「ダイワ・ニッポン応援ファンド Vol.3ーフェニックスジャパンー」の信託報酬の一部をご寄付いただき、認定特定非営利活動法人日本NPOセンターが「東日本大震災現地NPO応援基金」の特定助成として、特定非営利活動法人市民社会創造ファンドと協力して実施しています。
- 東日本大震災の復興支援（被災者の生活再建等の支援）のため、NPOの果たす役割には、大きな期待が寄せられている。しかしその組織基盤は未だ弱く、必要な支援を自力で安定的に供給するためには組織の基盤強化が必要であり、特に適切な人材の確保と育成が不可欠である。このプログラムではそのような人材を雇用から支援し育成することで、被災者の生活再建への寄与を願うものです。

### ●プログラム概要

- ・プログラム名 東日本大震災現地NPO応援基金〔特定助成〕  
大和証券フェニックスジャパン・プログラム
  - ・テーマ 被災地の生活再建に取り組むNPOの人材育成
  - ・助成対象 岩手県、宮城県、福島県等において被災者の生活再建を長期的視点で支援する「現地NPO」
  - ・実施期間 2012年開始
  - ・助成方法 公募助成（毎年1回の公募）  
※最終年度となる2020年は継続助成のみ募集
  - ・助成期間 1年間（10月～翌年9月）
  - ・助成実績
    - 2012年 3,100万円（新規助成7件2,950万円、合同研修助成150万円）
    - 2013年 3,503万円（新規助成5件1,860万円、継続助成4件1,493万円、合同研修助成150万円）
    - 2014年 3,210万円（新規助成7件2,325万円、継続助成2件685万円、合同研修助成200万円）
    - 2015年 3,680万円（新規助成6件2,489万円、継続助成3件941万円、合同研修助成250万円）
    - 2016年 2,407万円（新規助成3件1,080万円、継続助成4件1,327万円）
    - 2017年 3,153万円（新規助成7件2,690万円、継続助成2件463万円）
    - 2018年 2,509万円（新規助成4件1,393万円、継続助成3件1,116万円）
    - 2019年 2,562万円（新規助成5件1,830万円、継続助成2件732万円）
    - 2020年 1,400万円（継続助成4件1,400万円）
- 総助成額：25,524万円（2012年～2020年）

## 2020年助成プログラム（2020年10月～2021年9月）

### (1) 2020年助成プログラムの経過

2020年助成は、2020年10月1日から開始し、2021年9月30日に1年間の助成期間を終了した。助成対象団体は4団体、育成対象スタッフは5名であった。

事務局は、助成対象団体へのフォローアップとして、育成レポート（4回／3カ月毎）など報告レポートの確認、中間インタビュー、合同研修会、中間報告会の実施に加え、適宜相談対応を行った。

### <2020年助成対象一覧>

【継続助成】4件／助成額：1,400万円

No.	プロジェクト名	団体名	所在地	金額 (万円)
1	子ども・若者支援事業マネージャー養成プロジェクト Vol.2	特定非営利活動法人 TEDIC	宮城県 石巻市	337
2	みんなのひろば事務局整備プロジェクト2020	特定非営利活動法人 みんなのひろば	福島県 伊達市	310
3	復興連携の核となるスタッフの育成計画	認定特定非営利活動法人 ふくしま NPO ネットワーク センター	福島県 福島市	375
4	震災から生まれた物語の伝承・伝達するための人材育成事業	特定非営利活動法人 チームふくしま	福島県 福島市	378

## (2) 2020 年助成の結果

### 【継続助成】

#### ● 20-2-1 特定非営利活動法人 TEDIC

##### 子ども・若者支援事業マネージャー養成プロジェクト Vol. 2

育成対象スタッフ：大津 賢哉（スタッフ ※助成開始時）

スーパーバイザー：鈴木 平（共同代表）

##### 団体の概要

東日本大震災で被災した子どもたちへの学習機会保障、安心して過ごすことができる居場所の提供を目的として 2011 年に設立した。宮城県石巻市を中心に子ども・若者対象の相談支援、学生・生活支援及びフリースクール事業などを行っている。

##### 助成による育成事業の内容

スタッフの世代交代が急務な状況となっていることもあり、育成対象者が法人のリーダーを担っていくことを目指す。また、明文化された記録や資料が乏しく、ミッションや法人価値が全スタッフに浸透していないことが明確になったため、育成対象者が「法人の理念」、「支援業務」、「若手人材の育成」、3つの要素を体得し、対外的にも説明できるようにする。

##### 成果と今後

本研修を通して、リーダーとしての自覚を持つことが出来、目の前の業務だけではなく、法人全体としての視点を持つことが出来るようになったことから、大目的である「法人のリーダー」という点においては、高い水準で達成できた。ミッションの意義について理解が深まったが、再定義等には至らなかった。今後は、理事を中心にミッションの再定義に向けて取り組む。また、継続的に研修や講演の場に他のスタッフが参加することで団体に対する理解や価値の浸透を図っていく。

- ・代表者：鈴木 平・大津 賢哉
- ・所在地：宮城県石巻市
- ・設立年：2011 年
- ・活動地域：宮城県石巻市
- ・<https://www.tedic.jp/>



#### ● 20-2-2 特定非営利活動法人 みんなのひろば

##### みんなのひろば事務局整備プロジェクト 2020

育成対象スタッフ：齋藤 智子（事務兼児童指導員）

スーパーバイザー：齋藤 大介（理事長）

##### 団体の概要

フリースクール・放課後等デイサービス運営・相談支援事業などを通して、不登校でも、障害があっても夢を持って安心してくれることができる地域づくりを行っている。

##### 助成による育成事業の内容

育成対象者を法人の経営や運営管理、法人会計などを理解し、法人事務局員として活躍できるような人材として育成を図るため、外部研修への参加、県内・県外の施設見学、現場実習、日商簿記検定資格取得、理事会での報告会などを行う。

##### 成果と今後

事務局を担うため今の自分に足りない部分を学んでもらうという流れで研修を進めることができた。ま

- ・代表者：齋藤 大介
- ・所在地：福島県伊達市
- ・設立年：2004 年
- ・活動地域：福島県伊達市
- ・<http://minnanohiroba.org/>



た、全国的な緊急事態宣言・まん延防止措置があり、視察調整は苦勞したが、事業所と法人事務局のあり方や、広報活動が弱い団体にとって参考になる視察ができた。さらに日商簿記検定も合格したことで育成対象者の自信にもつながった。今後も事業拡大を視野に入れながら、安定した資金調達・財政基盤を目指した運営を行い、将来的には独立した法人事務局を整備したいと考えている。

### ● 20-2-3 特定非営利活動法人 ふくしま NPO ネットワークセンター

#### 復興連携の核となるスタッフの育成計画

育成対象スタッフ：高槻 光子（福島市民活動サポートセンター スタッフ）

スーパーバイザー：深澤 秀樹（常務理事）、内山 愛美（理事）

#### 団体の概要

福島県内の NPO・市民活動団体が活発に活動できるようにサポートをする目的で設立された。そのために助成金プログラムの実施、NPO の人材育成、セクターの垣根を超えた連携事業の構築などを行っている。また、市民活動サポートセンターなどの管理事業も行っている。

#### 助成による育成事業の内容

福島県内の NPO・市民活動団体が活動しやすい環境をつくるために、多様な相談に対応できるようにする。さらに NPO・市民活動団体の運営や組織基盤の強化に伴走、相談できるための専門的なスキルを身につけ、分野や組織（NPO、企業、行政 地縁組織 など）にとらわれない広い視野、人脈作り、長期的な目線をもてるようにする。

#### 成果と今後

新型コロナウイルス感染状況の影響で、視察研修については県内中間組織にとどまり、県外についてはオンラインヒアリングにとどまった。研修参加や振り返りなどを行い、知識は増えたと感じているが、使いこなせるには経験が必要だと考える。育成対象者への利用団体の信頼も深まり、地域団体に協力をしてほしいことなどの交渉も任せられるようになった。今後は、県内外、地域団体・企業・行政などの情報を取り入れる仕組みや、情報を整理し、必要なところに発信する仕組みづくりなどの企画も予定する。

- ・代表者：牧田 実
- ・所在地：福島県福島市
- ・設立年：2000 年
- ・活動地域：福島県全域
- ・<https://f-npo.jp/>



### ● 20-2-4 特定非営利活動法人 チームふくしま

#### 震災から生まれた物語の伝承・伝達するための人材育成事業

育成対象スタッフ：清野 翼（事務局スタッフ）

スーパーバイザー：半田 真仁（代表理事）

#### 団体の概要

「For you For japan」を理念に掲げ、福島から日本を元気にする活動を行っている。主にひまわりを全国各地で「里親」として育て、花を咲かせて採種し、その種を福島で「復興のシンボル」として咲かせることにより、福島と全国との絆を深める「福島ひまわり里親プロジェクト」を行っている。

#### 助成による育成事業の内容

将来の事務局長として少しずつ育成をしていくため

- ・代表者：半田 真仁
- ・所在地：福島県福島市
- ・設立年：2012 年
- ・活動地域：福島県内避難地域
- ・<https://www.sunflower-fukushima.com/>



にマネジメント・会計管理・経営的思考などを学びつつ、定期的な面談で振り返りを行う。  
また、震災伝承を行っている NPO や NPO を応援している企業を視察し、先行事例などを学  
ぶ。

#### 成果と今後

岩手県・宮城県・新潟県などで震災伝承を行っている団体視察を通じて、それぞれの地域の  
現状や課題、震災当時のことについて理解を深めることができた。また、改めて原発事故が  
残した爪痕の大きさを改めて体感することができた。日商簿記検定も合格し、さらに外部視  
察で学んだことも踏まえながら講演することもできた。引き続き、東日本大震災時に何があ  
ったのかを改めて学び、そのことを伝承・伝達していくための組織基盤をつくっていく。

以上

---

作成：認定特定非営利活動法人日本NPOセンター  
〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビル 245  
TEL: 03-3510-0855 / FAX: 03-3510-0856